

# Asia Pacific Dyslexia Festival 2018 アジア太平洋ディスレクシア・ フェスティバル 2018

みんなの個性が生きる社会を!



日時：2018年12月9日(日) 10時～19時

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟  
(東京都渋谷区代々木神園町3-1)

参加者：一般市民, 教育関係者, ディスレクシア本人, 保護者, 支援者

人数：300名

\*プログラム・参加費・申込方法：裏面に記載

\*使用言語：日本語及び英語 (逐次通訳付き)

Supported by 日本 THE NIPPON  
財団 FOUNDATION

ASIAcenter  
JAPAN FOUNDATION 3

beyond  
2020

United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization  
With the participation of  
UNESCO



藤堂栄子

NPO法人エッジ会長  
星槎大学特任教授

2020年に岡山で  
『アジア太平洋ディスレクシアフォーラム』  
が開催されます。

これに先立ち多くの  
方たちの理解を広め  
るため、毎年フェスティバルを開催して  
います。多様な歴史・文化・文字など  
の背景を持つ人々が集い、教育的  
な支援、指導を共有して誰もが活躍  
できる社会を目指しています。

♪多彩な出演者による

各種プログラム (シンポジウム、  
ワークショップ、展示ブース)

にぜひご参加ください♪

※ 詳細プログラムは裏面

ディスレクシアとは ?

知的能力及び一般的な理解能力  
などに特に異常がないLD (学習  
障害) のなかでも、文字の読み書  
き学習に著しい困難を示す状態  
です。

主催：APDF2018実行委員会

共催：認定NPO法人エッジ、  
発達性ディスレクシア研究会

事務局：

アジア太平洋ディスレクシア・  
フェスティバル2018事務局  
東京都 港区芝3-6-5 KS芝公園ビルII4F  
認定NPO法人エッジ内

TEL：03-6435-0402

FAX：03-6435-2209

E-mail：

apdf.japan@gmail.com

Website：

http://www.npo-edge.jp/  
event-lecture/apdf/

\* その他詳細は Website 等で随  
時お知らせしてまいります。



# プログラム

	メインホール 417室	ワークショップ 108室	ブース 103室
9:30～10:00	開場		
10:00～10:30	開会式		
10:30～11:00	シンポジウム1-		
11:00～11:30	「効果的な合理的配慮（保護者も教員も使える）」	1)子ども向け 「アナログゲーム」	テーマ：体験しよう 「アセスメントや支援機器、教材」
11:30～12:00			
12:00～12:30	ディスレクシアのデジタル絵画展+バリの映像（ビデオ）		
12:30～13:00			
13:00～13:30	シンポジウム2- 「当事者のセッション」 - Enjoy having dyslexia !	2)アセスメントから支援へ	
13:30～14:00		3)ディスレクシア疑似体験	
14:00～14:30			
14:30～15:00	シンポジウム3&4- ユネスコとのコラボ企画 「Happy School:インクルーシブ教育 & ティーチャートレーニング」	4)ディスレクシアのデジタル絵画展+バリの映像(ビデオ)	
15:00～15:30			
15:30～16:00		5)DX会 自分を知って伝える (アジアの青年たちと語ろう)	
16:00～16:30			
16:30～17:00	6) Before & After Phonics (English with interpretation)	*ブースは、ご自由にお入りください。	
17:00～17:30			
17:30～18:00			
18:00～19:00			

\*プログラムは、変更となる可能性があります。

\*ワークショップの参加希望者は、こくちーずから事前登録をお願いします。

## 会場までのアクセス



## 参加費

	事前登録	当日料金
ディスレクシア当事者（18歳まで）	無料	無料
学生・保護者・ ディスレクシア当事者（19歳以上）	1,000円	2,000円
一般参加者	3,000円	5,000円

## 申込方法

「こくちーずpro」から検索 <https://www.kokuchpro.com/>

アジア太平洋ディスレクシア・フェスティバル



または右のQRコードから

## 後援団体

厚生労働省、文部科学省、東京都、東京都教育委員会、ユネスコバンコク、シンガポールディスレクシア協会、インドネシアディスレクシア協会、サラワクディスレクシア協会、（公財）ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）、（公財）東京YMCA、NPO法人全国LD親の会、日本LD学会、日本授業UD学会、NPO法人らんぷあんどらび、（一財）東京私立中学高等学校協会、インド大使館、タイ王国大使館、オーストラリア大使館、（一社）グローバル教育推進プロジェクト（GiFT）、JDDnet、（一社）日本ディスレクシア協会